



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年2月5日 東

上場会社名 東洋合成工業株式会社 上場取引所  
 コード番号 4970 URL <http://www.toyogosei.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 木村 有仁  
 問合せ先責任者（役職名） 経理部長（氏名） 三代川 雅人 (TEL) 03-5822-6170  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	13,413	8.5	819	99.2	670	12.9	416	△26.6
27年3月期第3四半期	12,368	—	411	—	593	—	567	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年3月期第3四半期	52.52		—					
27年3月期第3四半期	71.54		—					

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
28年3月期第3四半期	28,876		6,821		23.6
27年3月期	28,648		6,526		22.8

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 6,821百万円 27年3月期 6,526百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
28年3月期	—	5.00	—		
28年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,100	7.3	890	75.7	700	3.4	490	△9.3	61.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年3月期3Q	8,143,390株	27年3月期	8,143,390株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	205,967株	27年3月期	205,967株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期3Q	7,937,423株	27年3月期3Q	7,937,423株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期短信決算は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間の世界経済は、米国は雇用の改善を受け利上げを実施したものの、原油安や中国・新興国経済の悪化により減速傾向にあり、欧州は景気下振れリスクが懸念されています。日本経済は、円高等の影響もあり、引き続き調整局面が続いています。

このような状況のなか、当社は積極的な拡販や、コスト削減、新製品の開発に取り組んだ結果、当第3四半期累計期間の売上高は13,413,604千円(前年同期比+1,045,346千円、+8.45%)、営業利益は819,083千円(前年同期比+407,959千円、+99.23%)、経常利益は670,659千円(前年同期比+76,686千円、+12.91%)、四半期純利益は416,880千円(前年同期比△150,929千円、△26.58%)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (感光性材料事業)

感光材部門は、半導体向け、液晶用途向け共に堅調に推移いたしました。

この結果、同事業の売上高は6,982,393千円(前年同期比+289,902千円、+4.33%)となりました。

#### (化成品事業)

香料材料部門は、価格競争は依然として厳しいものの、海外向けが好調でした。グリーンケミカル部門、ロジスティック部門は、堅調に推移いたしました。

この結果、同事業の売上高は6,431,211千円(前年同期比+755,443千円、+13.31%)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は28,876,244千円となり、前事業年度末比227,309千円の増加となりました。

流動資産は11,519,049千円で、前事業年度末比764,121千円の増加となりました。これは主に商品及び製品476,915千円と現金及び預金402,936千円の増加によるものであります。

固定資産は17,357,194千円で、前事業年度末比536,811千円の減少となりました。これは主に減価償却1,171,343千円の減少及び構築物219,530千円と機械装置286,132千円の増加によるものであります。

流動負債は12,803,655千円で、前事業年度末比1,181,164千円の増加となりました。これは主に短期借入金710,000千円の増加によるものであります。

固定負債は9,250,782千円で、前事業年度末比1,249,546千円の減少となりました。これは主に長期借入金1,316,362千円の減少によるものであります。

純資産合計は6,821,805千円で、前事業年度末比295,691千円の増加となりました。これは主に繰越利益剰余金281,944千円の増加によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月8日発表「平成27年3月期 決算短信」における通期の業績予想の数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,377,215	1,780,151
受取手形及び売掛金	3,040,157	2,960,342
商品及び製品	4,876,666	5,353,581
仕掛品	72,611	39,402
原材料及び貯蔵品	1,000,256	1,106,141
その他	391,098	282,406
貸倒引当金	△3,078	△2,975
流動資産合計	10,754,928	11,519,049
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,499,993	7,330,304
機械装置及び運搬具(純額)	3,789,933	3,457,270
土地	5,020,230	5,020,230
その他(純額)	668,762	618,919
有形固定資産合計	16,978,919	16,426,724
無形固定資産	321,110	317,994
投資その他の資産	593,976	612,475
固定資産合計	17,894,006	17,357,194
資産合計	28,648,934	28,876,244
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,900,285	2,152,496
短期借入金	4,470,000	5,180,000
1年内返済予定の長期借入金	3,926,536	3,799,380
未払法人税等	55,905	145,578
賞与引当金	279,774	164,042
その他の引当金	34,410	28,757
その他	955,579	1,333,400
流動負債合計	11,622,491	12,803,655
固定負債		
長期借入金	8,553,953	7,237,591
退職給付引当金	1,050,170	1,073,661
役員退職慰労引当金	323,854	329,117
その他	572,350	610,412
固定負債合計	10,500,329	9,250,782
負債合計	22,122,820	22,054,438

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,618,888	1,618,888
資本剰余金	1,541,589	1,541,589
利益剰余金	3,396,558	3,678,502
自己株式	△88,923	△88,923
株主資本合計	6,468,112	6,750,057
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	58,001	71,748
評価・換算差額等合計	58,001	71,748
純資産合計	6,526,114	6,821,805
負債純資産合計	28,648,934	28,876,244

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	12,368,258	13,413,604
売上原価	10,217,762	10,637,228
売上総利益	2,150,496	2,776,376
販売費及び一般管理費	1,739,372	1,957,293
営業利益	411,124	819,083
営業外収益		
受取利息	30	27
受取配当金	8,172	8,001
為替差益	223,586	—
受取家賃	17,810	16,507
補助金収入	75,923	268
その他	59,624	25,498
営業外収益合計	385,147	50,302
営業外費用		
支払利息	184,993	173,960
為替差損	—	9,557
その他	17,303	15,207
営業外費用合計	202,297	198,726
経常利益	593,973	670,659
特別利益		
固定資産売却益	—	296
特別利益合計	—	296
特別損失		
固定資産除却損	6,285	3,413
ゴルフ会員権評価損	5,500	—
その他	91	—
特別損失合計	11,877	3,413
税引前四半期純利益	582,095	667,542
法人税、住民税及び事業税	17,691	153,936
法人税等調整額	△3,405	96,725
法人税等合計	14,285	250,661
四半期純利益	567,809	416,880

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益 計算書計上額 (注)
	感光性材料事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,692,491	5,675,767	12,368,258	—	12,368,258
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	67,223	67,223	△67,223	—
計	6,692,491	5,742,991	12,435,482	△67,223	12,368,258
セグメント利益又は損失(△)	529,407	△118,383	411,124	—	411,124

(注) セグメント利益又は損失は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益 計算書計上額 (注)
	感光性材料事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,982,393	6,431,211	13,413,604	—	13,413,604
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	211,367	211,367	△211,367	—
計	6,982,393	6,642,578	13,624,972	△211,367	13,413,604
セグメント利益	653,639	165,444	819,083	—	819,083

(注) セグメント利益は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。